

ご注文は J R C へ FAX03-3294-2177

太宰治の名作を
大活字本で！

12月下旬発売

走れメロス

文庫判 304 頁 定価 1,000 円 + 税
ISBN978-4-9911711-2-3 C0193

ほか「駈込み訴え」「富嶽百景」
「親友交歓」収録！

太宰 治 (1909 ~ 1948)

小説家。本名は津島 修治。昭和前期に活躍し、現在も絶大な人気を誇る作家。代表作は『津軽』『お伽草紙』『斜陽』『人間失格』など。表題作の『走れメロス』は、中学校の教科書で今も親しまれている。本書に同時収録の『駈込み訴え』『富嶽百景』『親友交歓』もいずれ劣らぬ名短編である。

6
メロスは激怒した。必ず、かの邪知暴虐（じやちぼうぎやく）の王を除かなければならぬと決意した。メロスには政治がわからぬ。メロスは、村の牧人である。笛を吹き、羊と遊んで暮して来た。けれども邪悪に対しては、人一倍に敏感であった。きょう未明メロスは村を出発し、野を越え山越え、十里はなれた此のシラクスの市にやって来た。メロスには父も、母も無い。女房も無い。

『走れメロス』 ページ見本

本文、16ポイントゴシック体使用

ハンディな大活字本 名作シリーズ シルバー文庫

読書は好きなのに、小さな活字での読書がづらい…電子本には抵抗が…そんな読者のために、ぺんで舎は、16ポイントのゴシック体を使用した大活字の文庫本の名作シリーズ、シルバー文庫を創刊しました。

誰もが知っているあの文豪のあの名作をお届けします。

第一弾は、夏目漱石の『坊っちゃん』。そして今回、第二弾は太宰治『走れメロス』。

初めての方にも、また、久しぶりに再読したい方にも。

名作は、読む年齢にそって味わいが異なります。

FAX 03-3294-2177 J R C 宛

貴店番線印	御注文数	書名
ご担当者様		シルバー文庫 た1-1 大活字本 走れメロス 太宰 治 著 2020年12月下旬刊行 定価 本体 1,000円+税 ISBN978-4-9911711-2-3 C0193

すべての取次からご注文可能です (JRC 経由)。 ※返品は長期に承ります (返品条件付き注文扱い)